

○目的

- ・女性の感性を活かしたよりよいインフラ整備・管理（防災・交通）及び渉外活動（広報・地域連携）を行うための、組織の意識向上並びに女性の情報共有を行うことを目的とする。

平成26年6月に設立

○構成 <メンバー>

- ・中国地方整備局のインフラ整備・管理 及び 渉外活動に携わる女性職員（技術系女性職員 + インフラ整備等に携わる事務系女性職員で立ち上げ）



※会のネーミングは、「暮らしの担い手である女性たちの会」という意味から決めています。

[背景・全国的な動き]

◆H26.6閣議決定

「日本再興戦略改定2014」では、「国が率先して女性職員の採用・登用の拡大に取り組む」

◆H26.10

政府の「女性職員活躍・ワークライフバランス推進協議会」において、取組指針の策定

◆H27.1

「女性職員活躍と職員のワークライフバランス推進のための国土交通省取組計画」が策定

平成28年度「くらしてミーティング」の取組内容

ボードメンバー(技術系女性職員14名)を中心活動 (ボードメンバーミーティング3回実施)



総会集合写真 H29.1



✿ 小学校での防災出前講座H28.11 ✿



✿ 外部講師による講演会 H28.8 ✿

- ◆総会（整備局女性職員による講演会を含む）（①7/21、②1/30）
- ◆「もっと女性が活躍できるハズの建設業（経営者向けセミナー）」への参加（7/22）
- ◆けんせつ小町活躍現場見学への参加（7/23）
- ◆外部講師【気象予報士（女性）】による講演会及び意見交換会（8/2）
- ◆国営備北丘陵公園内における施設点検（9/9）
- ◆産・学・官の意見交換会及び現場見学会（10/7）
- ◆防災に関する出前講座（10/19）
- ◆道の駅（島根・掛合の里など）における施設点検（11/11）
- ◆建設技術フォーラムでのパネル展示紹介（11/11）
- ◆産・学・官による災害時対応訓練・現場パトロール（2/1）
- ◆Facebookの活用、H29カレンダーの作成

✿ 2017カレンダー作成 ✿



✿ 道の駅施設点検 H28.11 ✿



✿ 現場見学会の様子H28.10 ✿

気象予報士による講演会とライブトークを開催（H28.8.2）

～女性がもっと活躍できる職場を目指して～



- 女性がもっと輝き、活躍できる中国地方整備局を目指し、くらしてミーティングプレゼンツの女性講演会(H28.8.2)を開催。
- 女性職員をはじめ、男性職員及びリクルート活動中の学生(95名 (女性52名、男性30名、学生13名))が参加。
- 女子学生と事務・技術の女性職員によるライブトークを開催。女子学生と女性職員の情報共有、ネットワークを形成。

講演会「女性の仕事と家庭の両立～より輝ける自分を目指して～」

【講師】田代香子氏

(気象予報士、TSS「みんなのテレビ」お天気コーナー出演中)

講演状況



【職員の感想】

もっと女性目線で働き方の運用を作つていけばよいと思った。



【挨拶】

経済社会が発展するために「女性が輝く社会」の実現が重要とのメッセージを発信。

瀬良副局長

【講演内容】

- アナウンサーの仕事と結婚・出産について自らの経験を紹介。国土交通省の仕事の重要性・期待について解りやすく説明。ワークライフバランスの職場環境のヒントなどを講演いただいた。『働く女性の仕事と家庭の両立必要なこと』
 - ・「働き続ける」という強い意志！
 - ・1日1回、笑顔を作る！
 - ・自分一人で抱え込まない！



気象予報士 田代香子さん

女子学生と女子職員によるライブトーク

- 小グループに分かれ、現状の職場環境や仕事と家庭の両立などについて意見交換。

【女子学生の感想】

- 自分が将来出産しても働き続けるイメージが湧いた。
- 中国地方整備局で働きたいという思いが一層強くなった。



ライブトークの様子

けんせつ小町活躍現場見学会に参加 H28.7.23

くらして
ミーティング 

- 女性が主体的に活躍する工事現場で、女子小学生と保護者に対し、建設業の仕事内容や魅力、女性も活躍できる建設業への理解を深めるために（一社）日本建設業連合会が企画。国土交通省が後援。
- 戸田建設が施工する広島駅南口Cブロック第一種市街地再開発事業施設建築物新築工事の現場で開催。

11人の女子小学生とその保護者が参加



左官体験や高所作業車リレー競争など楽しいイベントがたくさん



工事用エレベーターに乗って最上階46階へ！



NHK・広島ホームテレビなど
多くのマスコミが取材



国営備北丘陵公園施設点検を実施（H28.9.9）

～女性目線でインフラ施設をチェック！～

くらして
ミーティング



●くらしてミーティングでは、より良いインフラ施設になることを目指して、特に子どもなど一般利用者が多い国土交通省所管施設について女性目線でチェックすることによって、女性目線でのインフラ施設点検を開始しました。

●今回インフラ施設点検第一弾として、平成28年9月9日（金）に国営備北丘陵公園の点検を行いました。

施設点検の様子

この身障者用トイレ、
トイレ自体は新しくなってるけど、
このスライドドアが重すぎない？

この位置にベビーシート！？
みんなが通る通路横は使いにくい。

この情報掲示板、さみしいなあ。

この日よけ、大きくていいね！
他のエリアにも置いて欲しい！



- ・点検後、公園課のみなさんと意見交換会を行いました。
- ・公園課のみなさんからは、「限られた予算のなか、点検結果を反映できるところはすぐ直していきたい。」との意見を頂きました。

点検結果を、早速現場に反映！

「トイレの洗浄水が黄ばんでいるけど、中水（再生水）を使用しているのであれば、その説明パネルを掲示した方が利用者が気持ちよくトイレを使えるのではないか。」という意見があり、早速公園課の方が園内のトイレに説明パネルを掲示して下さいました。



園内トイレの様子



その他の意見も検討し進めて頂いています。

今後は「道の駅」や「親水護岸」など、道路施設・河川施設の点検へ展開！

産・学・官の女性技術者による意見交換会＆現場見学会 in鳥取 (H28.10.7)

くらして
ミーティング

- 鳥取河川国道事務所管内にて、産・学・官による意見交換会と現場見学会を開催しました。(H28.10.7)
- (一社)土木技術者女性の会4名、鳥取大学女子学生3名、整備局女性職員9名(技官:7名、事務官:2名)の計16名が参加しました。

意見交換会の概要

- 冒頭、田宮事務所長より「土木の仕事は非常に幅広く、様々な関わり方がある。活発な意見交換を行い、今後の意識の持ち方や働きやすい職場づくりの参考にしていただきたい」と挨拶がありました。その後、自身のキャリアと事務所における仕事の概要を説明されました。
- 学生からは、「①働く上で男性と扱いの差を感じますか?」、「②女性が少ない業種ですが、その中の役割をどのように考えていますか?」、「③建設会社で働いて良かったなと思ったことは何ですか?」などの質問があり、参加者が自身の経験を踏まえて回答を行いました。
- 土木技術者女性の会の村上氏は、学生に対して「このような機会に、立場の違う方から多くの意見を聞き、情報を積極的に集めることで、自分で仕事を選ぶ決断をする際に活かしてもらえば」と述べられました。



意見交換会の様子

集合写真

現場見学会の概要

- 事務所管内で、女性技術者が実際に施工現場で働いている「鳥取西道路気高第1トンネル西工事」(鹿島建設(株))において現場見学会を行いました。
- 冒頭、姫村副所長より「この機会を活かして、自分の目で実際の現場を見て、質問をすることで見識を深めていただきたい」と挨拶がありました。
- 整備局の若手職員が、鳥取西道路の事業概要や整備効果を説明しました。
- 土木技術者女性の会の中村氏(鹿島建設(株))が工事概要を説明しました。



整備局の若手職員が事業概要などを説明

現場の女性技術者が工事概要を説明



集合写真

学生からも積極的に質問がありました

感想

- 「異なる立場の方々のお話を一度に聞くことができて、仕事のイメージが沸きやすくなりました。」(女子学生)
- 「違う会社の現場に入ることができたのはとても興味深く、大変勉強になりました。」(土木技術者女性の会)
- 「『みんなの目標が同じ方向を向いており、一丸となって何かをつくるところに性別の差はない。』という意見が印象的でした。」(中国地方整備局)

東広島市立寺西小学校でくらしてミーティングによる防災に関する出前講座を実施（H28.10.19）

くらして
ミーティング

- これまでの防災教育支援は、整備局で保有する素材（写真・動画など）を提供して、授業として先生自身が実施していたが、この度出前講座として防災教育支援担当の防災課と、女性の感性を活かすため「くらしてミーティング」が連携して授業を実施。
- 平成28年10月19日（水）に東広島市立寺西小学校5年生（5クラス合計約200人）を対象に出前講座を行い、児童は飽きることなく最後まで集中して授業を聞き、先生にも好評を得た。

●内容 《理科》

①学習の振り返り	これまでに学習した「流れる水の働き（浸食・運搬・堆積）」について振り返るとともに、大雨や長雨となった場合に、水のはたらく力が大きくなることで災害が発生する可能性が高くなることを理解。
②川の水が増えると、どのような災害が起きるか	過去に発生した災害事例（鬼怒川の映像（ドローン）、鬼怒川被災前後の上空写真、広島での災害写真）をもとに学習。 ⇒ 災害は時には命も奪うことを理解。
③災害を防ぐための取り組み	流れる水の量を増やさない取り組み（ダム・放水路）、川岸が削られないようにする取り組み（コンクリート護岸）を学習。 ⇒ 施設を造っても災害を確実に防げない。逃げることが大事。 ⇒ ハザードマップの紹介と見方を理解。
④災害から生命を守るために、私たちにできることを話し合う	○どこへ逃げるのか？（ハザードマップで避難場所、避難ルートの確認） ○持つて逃げるものは？ ○家族と話しておくこと（避難場所、連絡先） ○他に気になるものは？ ⇒ 帰ってから家族で話しあうことを促す。
⑤まとめ	かけがえのない命を守るために、すぐに避難できるよう事前の準備が大事であることを学習。



- 工夫した点：授業が単調にならないよう、動画再生（鬼怒川破堤）や班別討議（ハザードマップ）を行った。
スムーズな授業運びができるよう先生役の他に板書役をつけた。またあらかじめ板書パネルを用意した。

道の駅施設点検【しまねIU女子会×くらしてM】H28.11.11

くらして
ミーティング

- くらしてミーティングでは、より良いインフラ施設になることを目指して、一般利用者が多い国土交通省所管施設について、女性目線でのインフラ施設点検を実施しています。
- 今回は、備北丘陵公園における施設点検に続く第二弾として、平成28年11月11日（金）に「みはら神明の里（広島県）」と「掛合の里（島根県）」の2カ所の道の駅について、「しまね建設産業イメージアップ女子会（しまねIU女子会）」の方々と合同で点検を行いました。



道の駅『掛合の里』の視察

松江国道事務所では「掛合の里」のトイレや情報コーナーのある駅舎のリニューアルを予定しており、駅長の松下さんに道の駅の現状を聞きながら、活発に意見交換が行われました。

「みはら神明の里」は福祉団体と意見交換をしながら設計されており、当時の担当者である山崎副所長がアドバイザーとして、工夫点などを紹介されました。



広島県の道の駅で
人気No.1のトイレの視察

～意見交換会 in掛合の里～

- ✓ 手洗い場で温水があると嬉しい
- ✓ 喫煙室に換気設備が必要では
- ✓ 屋根はとても立派なので残してほしい



掛合の里は1990年にオープンしたということもあり最近の道の駅と設備がだいぶ違います。シニア層の方々がゆっくり過ごすことのできる場所にしていきたいです。（掛合の里駅長 松下さん）



意見交換会の様子



集合写真

建設技術フォーラム2016 in 広島に参加！(H28.11.11)

くらして
ミーティング

- 11月11・12日の2日間に渡り開催された『建設技術フォーラム2016 in 広島』で、くらしてミーティングの活動を紹介するためパネルを展示しました。
- くらしてミーティングの活動内容等、女性が活躍する職場を目指した取組み内容について、建設業界の方々や学生等、多くの来場者に紹介し、フォーラムを盛り上げました。



担当者の感想

熱心にメモをとる学生も見受けられ、多くの方に関心を持っていただくことができました。いただいたご意見、ご感想をもとに、今後の活動に活かしていきたいと思います。

参加者の
ご意見・ご感想

- 子育てをしながら働き続けられるのはすごい。（工業高校・女性）
- ワークライフバランスのための制度がある職場と知り、興味が湧いた。（高専・男性、高専・女性）
- 高専の卒業生が多く働いていて、興味が湧いた。（高専・男性、高専・女性）
- 自分の職場には、くらしてミーティングのような、女性職員が集まる場がないためうらやましい。（コンサルタント・女性）
- インフラツーリズムについて、土木施設を見学する機会はあまりないため、参加してみたい。（大学、高専・女性、コンサルタント・男性）

平成28年度 くらしてミーティング第2回総会を開催 H29.1.30

- 平成26年度より女性の感性を活かしたインフラ整備・管理と情報共有を目的に活動している「くらしてミーティング」の第2回総会を開催しました。
(中国地整女性技術系職員 38名、しまね建設産業イメージアップ女子会 6名、広島県女性技術系職員 4名参加、合計 48名)
- 第一部では、島根県で活躍している「しまね建設産業イメージアップ女子会」を招き、お互いの取組報告を行いました。
- 第二部では、会場を2つに分け、中国地整・島根県・広島県との意見交換会及び中国地方整備局女性技官同士の意見交換会を行いました。

《第一部》 中国地方における建設業女性躍進の取組報告



■くらしてミーティングの活動報告

- ・けんせつ小町現場見学会(H28.7.23)
- ・外部講師講演会(H28.8.2)
- ・国営備北丘陵公園施設点検(H28.9.9)
- ・産官学意見交換会in鳥取(H28.10.7)
- ・小学校での防災出前講座(H28.10.29)
- ・道の駅「掛合の里」施設点検(H28.11.11)
- ・建設技術フォーラムパネル展(H28.11.11~12)
- ・広報(Facebook・HP・カレンダー)



各担当者が説明



しまねイメージアップ女子会
川井会長

■しまね建設産業イメージアップ女子会の活動事例紹介

- ・イメージアップカレンダー制作・配布
- ・UIターンフェア、企業説明会
- ・学童保育出前講座
- ・建設業女性交流会 等

《第二部》 意見交換会

■会場①：整備局女性職員意見交換会

各グループに20代・30代・40代を配置し、若手がベテランに相談したり、くらしてミーティングの取組について意見交換を行いました。



■会場②：整備局・しまね女子会・広島県意見交換会

産学官のメンバーで構成される「しまね建設産業イメージアップ女子会」と、これから女性躍進に取り組む広島県の技術系女性職員の皆さんと、それぞれの設立経緯やメンバーの雰囲気など、ざくばらんな意見交換を行いました。



- 平成29年2月1日に、岡山河川事務所管内「高梁川乙島堤防工事」現場にて、产学研官によるi-Construction現場見学会・災害時対応訓練及び工事現場パトロールを行いました。（産：なでしこBC連携企業、学：笠岡工業高校、官：岡山河川事務所・くらしてM）
- イベントの最後には、なでしこBC連携企業に所属の女性社員の皆さんとくらしてミーティングとで意見交換会を行いました。

i-Construction 現場見学会

《内容》
 ・ドローンによる空中写真デモ
 ・バックホウによる
 3Dコントロールガイダンス



災害時 対応訓練

《内容》
 ・炊き出し訓練
 ・仮設トイレ設営訓練
 ・消火訓練
 ・段ボールシェルター設営体験



なでしこBC連携パトロール &女性職員意見交換会

なでしこBC連携とは…

災害対応力向上のため、地域外の建設業者と連携を図り相互支援を行う
 連携企業の業務内容の理解、社員の交流のため「なでしこパトロール」を実施
 岡山・徳島・和歌山県の建設業者が所属



女性職員意見交換会では、災害現場で復旧作業に携わった経験談や、今後の災害時に女性社員がどの様に関わっていくべきかなど、活発な議論を行いました。



くらしてMメンバーもパトロールに参加



2月1日RNC西日本放送にてニュース放映

女性がもっと活躍できる職場を目指して…2017カレンダーを作成しました。 ～整備局事業紹介とあわせた、技術系女性職員の活躍する姿を掲載～

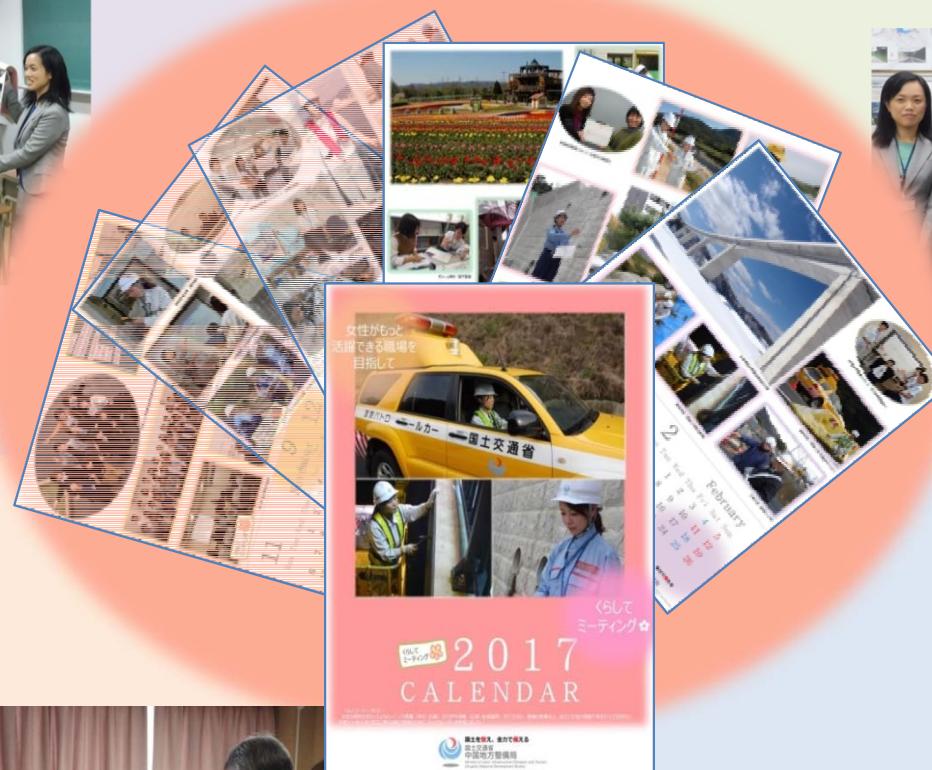
くらして
ミーティング

- 中国地方整備局「くらしてミーティング」により、2017年版のカレンダー（A1版）を作成しました。
- 整備局が進める事業の紹介とともに、事務所等において、多岐にわたり活躍する技術系女性職員の姿を掲載しています。
- 当カレンダーについては、年間を通して、様々な場面でやりがいをもって活き活きと働く姿を表現し、更なる女性活躍を生む「好循環」へ導くとともに、男女問わず誰もが働き易い職場を示すことで、多くの入職者を導くためのリクルート活動などに活用します。

◆リクルート活動で、学校に配布しています！



◆局長室にも掲示して頂きました！



◆しまねイメージアップ女子会が作成したカレンダーと交換するとともに、島根県庁に贈呈ました。



女性が楽しく働いている様子を表現しました。



◆くらしてMボードメンバーが
デザインしました！

四季折々の情景や季節感を
大切にしました。

女性らしいやわらかい感じを意識しました。

平成28年度 くらしてミーティング第2回総会を開催

- 平成26年度より女性の感性を活かしたインフラ整備・管理と情報共有を目的に活動している「くらしてミーティング」の第2回総会を開催しました。
(中国地整女性技術系職員 38名、しまね建設産業イメージアップ女子会 6名、広島県女性技術系職員 4名参加、合計 48名)
- 第一部では、島根県で活躍している「しまね建設産業イメージアップ女子会」を招き、お互いの取組報告を行いました。
- 第二部では、会場を2つに分け、中国地整・島根県・広島県との意見交換会及び中国地方整備局女性技官同士の意見交換会を行いました。

《第一部》中国地方における建設業女性躍進の取組報告



■くらしてミーティングの活動報告

- ・けんせつ小町現場見学会(H28.7.23)
- ・外部講師講演会(H28.8.2)
- ・国営備北丘陵公園施設点検(H28.9.9)
- ・産官学意見交換会in鳥取(H28.10.7)
- ・小学校での防災出前講座(H28.10.29)
- ・道の駅「掛合の里」施設点検(H28.11.11)
- ・建設技術フォーラムパネル展(H28.11.11~12)
- ・広報(Facebook・HP・カレンダー)



各担当者が説明



しまねイメージアップ女子会
川井会長

■しまね建設産業イメージアップ女子会の活動事例紹介

- ・イメージアップカレンダー制作
- ・UIターンフェア、企業説明会
- ・学童保育出前講座
- ・建設業女性交流会 等

《第二部》意見交換会

■会場①：整備局女性職員意見交換会

各グループに20代・30代・40代を配置し、若手がベテランに相談したり、くらしてミーティングの取組について意見交換を行いました。

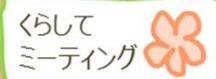


■会場②：整備局・しまね女子会・広島県意見交換会

産学官のメンバーで構成される「しまね建設産業イメージアップ女子会」と、これから女性躍進に取り組む広島県の技術系女性職員の皆さんと、それぞれの設立経緯やメンバーの雰囲気など、ざくばらんな意見交換を行いました。



産・学・官による災害時対応訓練・現場パトロールにくらしてMが参加！



- 平成29年2月1日に、岡山河川事務所管内「高梁川乙島堤防工事」現場にて、産学官によるi-Construction現場見学会・災害時対応訓練及び工事現場パトロールを行いました。（産：なでしこBC連携企業、学：笠岡工業高校、官：岡山河川事務所・くらしてM）
- イベントの最後には、なでしこBC連携企業に所属の女性社員の皆さんとくらしてミーティングとで意見交換会を行いました。

i-Construction 現場見学会

《内容》
・ドローンによる空中写真デモ
・バックホウによる
3Dコントロールガイダンス



災害時 対応訓練

《内容》
・炊き出し訓練
・仮設トイレ設営訓練
・消火訓練
・段ボールシェルター設営体験



なでしこBC連携パトロール &女性職員意見交換会

なでしこBC連携とは…

災害対応力向上のため、地域外の建設業者と連携を図り相互支援を行う
連携企業の業務内容の理解、社員の交流のため「なでしこパトロール」を実施
岡山・徳島・和歌山県の建設業者が所属



女性職員意見交換会では、災害現場で復旧作業に携わった経験談や、今後の災害時に女性社員がどの様に関わっていくべきかなど、活発な議論を行いました。



2月1日RNC西日本放送にてニュース放映

平成26年度「くらしてミーティング」の取組について

くらして
ミーティング

◇女性の感性を活かしたよりよいインフラ整備・管理（防災・交通）及び渉外活動（広報・地域連携）を行うため、組織の意識向上並びに女性の情報共有を行うことを目的とした「くらしてミーティング」を平成26年6月に設立。

◇平成26年度の取組テーマを「土木の魅力発信（わかりやすい広報）」とし、Facebook等で情報発信を行った。

●平成26年度のくらしてミーティング取組内容

ボードメンバー（女性職員16名）を中心に活動（ミーティング年4回程度の開催）

○平成26年度の取組内容

◆総会(6/18) 外部講師による講演会【奥いずも女子旅つくる！委員会】

◆外部講師による講演会【アンデルセン】(8/7)及び意見交換会

◆外部講師による講演会【土木技術者女性の会】(3/11) 及び意見交換会
→組織の意識向上

◆高専女子フォーラムin中国に参加(12/20)

→担い手となる女性土木技術者への早期のPR

◆Facebookの活用

【建設業に携わる人だけでなく、女性が見ても楽しめる記事を！】

→学生、一般の方への広報

◆整備局のHPにくらしてミーティングのページを作成

→リクルート

【高専女子フォーラムin中国】

整備局の仕事内容や、育児休暇や時短勤務など福利厚生について女子学生に説明。

学生の感想

- 高専OGが多いのは、働き続けやすい職場の証拠だと思う。
- 公務員の仕事がわかって良かった。



【外部講師による講演会】



アンデルセン 畠山氏
と聴講する職員



奥いずも女子旅つくる！委員会の鈴木氏



【くらしてミーティング】

【◆くらしてミーティング◆～いつもの道にイイネ！してみる～】

どうも、企画部の木田真由美です。初投稿です、よろしくお願いします。

今回のテーマは、「きっと」だれもが持っている、「まちを「ゆ」かで「み」りよくてきにする道」というわけで、私の運動部は中にある、すてきな歩道をピックアップしてみました。名前でいえばおお文、初めて作りましたかいがでしょうか？

場所は広島市内です。十分に道の魅力を撮影できているか心配ですが、タイトルと共にご覧ください。あなたも、いつもの道にイイネ！してみませんか？



【Facebook】

H26.12の「いいね！」第1位！



平成27年度「くらしてミーティング」の取組について

- ◇女性の感性を活かしたよりよいインフラ整備・管理（防災・交通）及び涉外活動（広報・地域連携）を行うため、組織のプレゼンス向上並びに女性の情報共有を行うことを目的とした「くらしてミーティング」の活動を継続。（平成26年6月に設立）
- ◇平成27年度の取組テーマを「土木の魅力発信（わかりやすい広報）」とし、で情報発信を行った。

●平成27年度のくらしてミーティング取組内容

ボードメンバー(女性職員16名)を中心に活動(ミーティング年4回程度の開催)

○平成27年度の取組内容

- ◆総会(6/24)、整備局女性職員による講演会
- ◆外部講師による講演会【TSS】(7/29)及び意見交換会
- ◆土木学会イベント(9/13)→担い手となる若者へ向け土木の魅力を早期のPR
- ◆産・学・官の意見交換会(11/13)
→建設業会の課題の共有、担い手となる女性土木技術者への早期のPR
- ◆しまね建設産業イメージアップ女子会との意見交換会(1/28)
→女性技術者同士の情報交換および現地視察
- ◆外部講師による講演会【広報スキルアップセミナー】(2/12)→組織のプレゼンス向上
- ◆Facebookの活用、くらしてミーティングPRポスターの作成、カレンダーの作成
- ◆産・学・官の意見交換会・仕事体験(3/3:岡山国道事務所管内)

【整備局女性職員および外部講師による講演会】



整備局女性職員による
講演会



講演会を聴講する職員と
女子学生



広報スキルアップセミナー



【土木学会イベント】



【産・学・官の意見交換会】



【しまね建設産業イメージアップ女子会との 意見交換会・現地視察】



【産・学・官の意見交換・仕事体験】



【PRポスター、 カレンダーの作成】

